

鎌倉市による

個人情報漏洩問題および住民向け調査報告会開催のお知らせ

鎌倉市が誤って公開した資料（住民協定賛否地図）を、開発事業者（大和地所レジデンス株式会社）が取得し、その情報を元に計画地周辺の個人宅を個別訪問していたことが発覚しました。自治会では、訪問を受けた住民からの連絡により、事業者が不適切に地図を利用している事実を把握しておりました。当初、市は「窓口の事務的ミスによる誤公開」として、住民への謝罪文送付のみで済ませようとしていました。しかし自治会としては、地図取得者による不適切な利用が確認されている以上、更なる調査を行うべきだと強く要望してまいりました。事態が動いたのは9月です。T.K.がシンポジウムの記者発表を行う中で、自治会内で起きている開発問題の一つとしてこの件に言及したところ、マスコミが大変注目し、市長への記者会見が行われる事態となりました。複数のニュースで取り上げられた結果、定例記者会見にて松尾市長は会見で謝罪するにとどまらず、第三者機関による個人情報漏洩の調査を行うと発表しました。その後、調査が完了し、住民への報告会開催前に市から内容の事前確認をしてほしいとの依頼がありました。これを受け、自治会役員（兵藤、藤本）が総務課から報告を受けました。しかし、その調査報告書は、事業者の不適切な発言や行為には一切触れず、単なる「窓口での処理ミス」で片付けられており、長い報告書の中に事業者の名前すら一度も出てこないという納得し難い内容でした。私たちは「調査および報告書を双方見直すべきである」と強く意見しましたが、残念ながら取り入れられず、このままの内容で発表される運びとなりました。つきましては、以下の日程で松尾市長出席の下、住民向け調査報告会が開催されます。市の不十分な調査報告に対し、住民の皆様の関心の高さを示すことが非常に重要です。万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【住民向け調査報告会 概要】 ～鎌倉市民参加自由～

日時： 4月6日（月）19時00分より

場所： 鎌倉市役所 第三分庁舎講堂

出席者： 松尾市長 ほか 関係各課